

# 保谷二小 研究便り

令和5年7月19日  
西東京市立保谷第二小学校  
校長 三澤 亘潤  
研究推進部主任

## 研究主題 自ら探究する児童の育成 ～ 「市民科」単元開発を通して ～

令和5年度は、研究主題に「自ら探究する児童の育成～ 『市民科』単元開発を通して～」を掲げ、研究を進めていきます。自律的な学びと、対話的な学びを、段階的・発展的な課題解決の中で保障することで、自ら学びを深める児童を育てることができるような授業の在り方を考えていきます。

～第1回研究授業 6月30日(水)～  
3年1組 市民科 「西東京市世界遺産を決めよう」

本単元は4つの教科の複合単元で実施しました。社会科「西東京市の様子」や国語科「俳句を楽しもう」、総合的な学習の時間「地域カルタを作ろう」、そして図画工作科において、社会科で学んだ知識をカルタの絵に興すことで、自分たちが暮らすまちへの興味関心を高め、より深い学びにつながるできると想定しました。



「反転学習」(社会科で学習したことを基に、資料集めなどを家庭で行う)を実施することで、調べたことを共有し、対話的に学ぶ時間を多くとることができるようにしました。また、調べたことを辞典で意味を調べながら資料にまとめました。

西東京市かるた会の皆様の協力の下、西東京市の施設や建物、人、ものなどのビックリ情報を、五・七・五の俳句にまとめ、絵札を作成して取り組みました。とても楽しく意欲的に取り組んでいました。



最後に西東京市世界遺産候補をグループで話し合いました。全てのグループがそれぞれ異なる内容を世界遺産候補に選びました。一方でノミネートされなかった場所についても、自分たちの身近な場所や施設など生活に欠かせないものであり、どれも西東京市にとって大切なところであると確認することができました。